

## 第6回ダンロップ杯争奪

# 北海道中学生1年生 団体王座ソフトテニス大会

< 男子の部・女子の部 >

日時：令和6年3月16日(土)～17日(日)

場所：新十津川町スポーツセンター 砂川市総合体育館

滝川市スポーツセンター [第一] 赤平市総合体育館

妹背牛町総合体育館 美唄市総合体育館

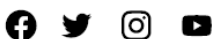
主催：株式会社ダンロップスポーツマーケティング 北海道中学生ソフトテニス指導者協議会

### 《試合形式&諸注意》

- 日本ソフトテニス連盟競技規則に基づき、試合はすべて5ゲームマッチで行います。
- 決勝と3決以外は時間制限(1時間15分)を設けます。時間になりましたら対戦を終了してください。
- 予選リーグ、順位トーナメントともに3対戦すべて行います。3対戦終了後も時間があれば、交流試合として4ペア目が出るなど時間の限り行う。3対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行います。
- 審判については、相互審判(正審・副審・線審)とします。試合前に確認をしてください。なお、線審については、互いに一人ずつ出し、相手ベンチ側の線審を行ってください。
- 試合前の乱打は、各対戦の初戦のみ1分程度行います。それ以降は、審判の準備ができるまで乱打を行ってください。
- ベンチコーチは1分以内とします。試合進行にご協力ください。また、試合後のアドバイス等も審判終了後をお願いします。
- ベンチは、番号の若い方のチームが正審から見て左側とします。
- 館内でのボールを使ったアップ等は、他の利用者の迷惑になるため、行わないでください。
- ゴミなどは全て持ち帰るようにお願いします。また、あいさつなどの礼儀、マナーを意識した行動を心がけてください。
- 裏面に、審判をする際の確認事項、試合の流れの詳細を記載していますので、ご確認ください。



ダンロップのラケットスポーツの  
公式ホームページへアクセス！  
公式SNSページもご覧いただけます。  
<https://sports.dunlop.co.jp/tennis/contents/link/>



本大会使用球  
ダンロップ



LOVE THE GAME 

(公財)日本ソフトテニス連盟公認

# ダンロップ杯争奪 第6回北海道中学生1年生団体王座ソフトテニス大会 開催要項

1	日時	令和6年3月16日(土)～3月17日(日) 会場 8時00分 受付 8時20分 試合開始 9時00分 1日目 会場準備、予選リーグ ※開会式・監督会議はなし 2日目 会場準備 順位トーナメント、表彰 ※閉会式はなし
2	会場	男子 美唄市総合体育館(2面) <16日> 新十津川町スポーツセンター(2面) <16・17日> 砂川市総合体育館(2面) <17日>
		女子 滝川市スポーツセンター〔第一〕(2面) <16日> 妹背牛町総合体育館(2面) <16・17日> 赤平市総合体育館(2面) <17日>
3	主催	株式会社ダンロップスポーツマーケティング 北海道中学生ソフトテニス指導者協議会
4	主管	北海道中学生ソフトテニス指導者協議会
5	後援	赤平市教育委員会 新十津川町教育委員会 砂川市教育委員会 滝川市教育委員会 妹背牛町教育委員会 美唄市教育委員会
6	種目	中学1年生男子・女子別団体戦 ダブルス3 (ベンチ入りは8名とする)
7	使用球	ダンロップボール
8	競技方法	(1) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以下、日連という)ソフトテニスハンドブックによる。 (2) 男女別各4チームによる予選リーグ、順位トーナメント(全て5ゲーム) (3) 予選リーグ、順位トーナメントともに、必ず3対戦を行う。 (4) 決勝と3決以外は時間制限を設ける。(1対戦につき1時間15分) ※3対戦目が終わるまで時間を延長する。余った場合は4対戦目を行う。
9	参加選手 配慮事項	(1) 日連に登録しており、ジュニア審判資格を有している者とする。 (2) 同地区内のチーム(学校)間を超えたペアは可とする。
10	服装等	(1) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (2) ラケット(公認マーク付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用(着用)し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。 (3) オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等の着用については、大会主催者が認める場合のみ着用可能とする。 (4) アンダーウェア(長袖を含む)及びスパッツの着用については、単色の製品でスポーツメーカーの製品とする。
11	個人情報の 取り扱い (利用目的)	取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令に基づき、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板等、その他競技運営及び協議に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。
12	注意事項	(1) 各自、感染防止に努め、大会運営等に協力願います。 (2) 感染拡大等により、入場制限等の対策を講じる場合があります。 (3) 動画・静止画の撮影について ① 観客席からの動画・静止画の撮影を認める。 ② 動画・静止画をSNS(YouTube等を含む)へ投稿する場合は、その被写体となる選手・チームの承諾が必要となるため、被写体となっている選手・チームおよび指導者等の承諾を必ず得ること。 ※承諾を得ず投稿した場合、匿名での投稿であっても、法的手続きにより投稿者が特定され、損害賠償等の対象となる可能性があります。 ③ ビデオカメラ等の設置場所は制限することがある。 ④ 状況によっては、動画・静止画の撮影を禁止する場合もあるが、その際は事前に通知する。

# 【競技上の注意】

- ・日本ソフトテニス連盟競技規則に基づいて行う。
- ・1日目は予選リーグを行い、2日目は各順位（1日目の結果）による決勝トーナメントを行う。
- ・試合はすべて5ゲームマッチ、タイムテーブルにある時間制（1時間15分）で行うものとする。
- ・3対戦終了後も時間があれば、交流試合として4ペア目が出るなど時間の限り行う。3対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行う。
- ・決勝、3・4位決定戦のみ、時間制限なしの2点先取で行い、勝敗が決まった時点で試合を終了する。
- ・審判については、相互審判（正審・副審・線審）で行う。
- ・基本的には各対戦1面で行うが、進行状況に応じて2面展開で行う場合がある。

## ◇試合の流れ◇ ※ベンチは、番号の若い方のチームが正審から見て左側となる。

### (1) オーダー用紙の記入・提出

- ①ベンチ入り監督がオーダー用紙に記入し、本部に提出する。 ※対戦相手用は省略

### (2) 試合準備から試合開始 ※整列はしない。

- ①事前に大会本部にて、ベンチ入り監督に試合順を確認し、正審・副審の順番、線審（相手ベンチ側に座る）を確認する。
- ②開始時間になったら第1対戦の選手がコートに入り、対戦相手を確認の上、トス・試合を行う。監督（コーチ）、それ以外の選手はベンチに入る。※第一対戦のみ1分間の乱打あり。
- ③コーチングは1分以内とする。
- ④終了後、順次、試合を行っていく。※審判の準備ができるまで乱打を行ってもよい。

### (3) 試合終了後 ※整列はしない。また、対戦相手校への挨拶はしない。

- ①各校選手代表者1名による勝者の確認と挨拶を行う。
- ②勝者の選手代表者1名がジャッジペーパーを本部に持っていく。

### (4) 勝者確認

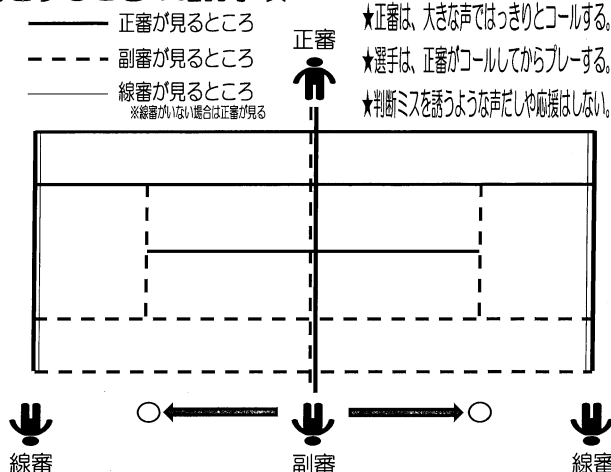
- ①勝者の代表者1人が本部へジャッジペーパーをもっていき、勝者の確認を行う。

## ◇応援について◇

### (1) 一斉応援・拍手での応援を認める。

- ①過度な応援や相手チームが不快になるような応援は避けること。
- ②プレー中での発声や拍手、アドバイスと取られるような発言は避けること。

## 審判をするときの確認事項



◆アウト・フォルト以外は、基本的にコールやサインはしない。（プレーが止まるため）ただし、プレー後に必要と認める場合は行う。

◆各審判が見るところ以外は、基本的にコールやサインはしない。

◆正審が最終判断をする。その際、確信が持てないジャッジについては、各審判に確認をする。

# 団体王座男子 予選リーグ（16チーム）

【Aブロック】美唄市総合体育館（運営担当： 林・進藤 ）

NO	チーム名	1	2	3	4	勝敗	順位
1	石狩選抜					勝 敗	
2	札幌D					勝 敗	
3	旭川選抜					勝 敗	
4	十勝選抜男子B					勝 敗	

【Bブロック】美唄市総合体育館（運営担当： 林・進藤 ）

NO	チーム名	5	6	7	8	勝敗	順位
5	渡島選抜男子					勝 敗	
6	札幌C					勝 敗	
7	胆振・日高②					勝 敗	
8	南空知					勝 敗	

【Cブロック】新十津川町スポーツセンター（運営担当： 藤井・宮本 ）

NO	チーム名	9	10	11	12	勝敗	順位
9	胆振・日高①					勝 敗	
10	札幌B					勝 敗	
11	オホーツク					勝 敗	
12	上川北部選抜					勝 敗	

【Dブロック】新十津川町スポーツセンター（運営担当： 藤井・宮本 ）

NO	チーム名	13	14	15	16	勝敗	順位
13	十勝選抜男子A					勝 敗	
14	上川南部選抜					勝 敗	
15	北空知					勝 敗	
16	札幌A					勝 敗	

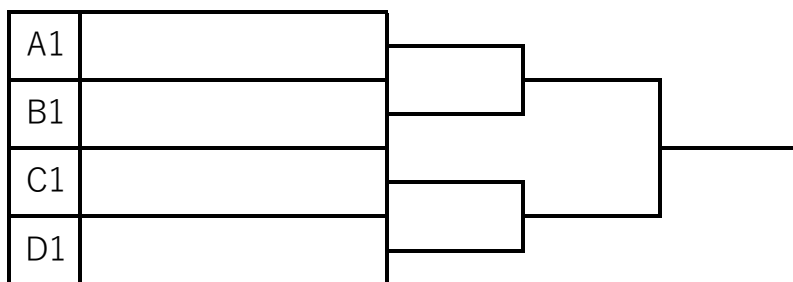
◆予選リーグは、5ゲームマッチとし、3対戦の結果で勝敗を決める。

◆試合は1時間15分の時間制とし、3対戦終了後も、時間があれば交流戦として4対戦目を行う。

◆3対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦の試合については試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

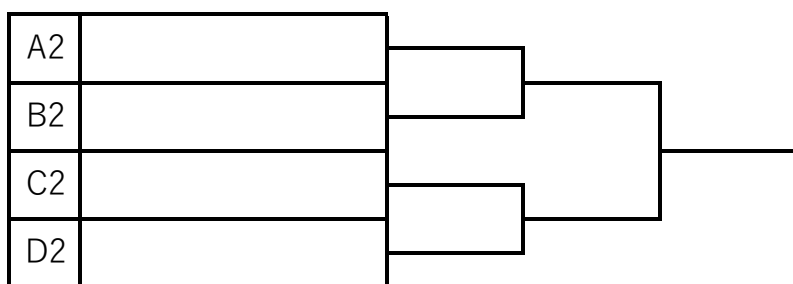
# 団体王座男子 順位トーナメント（16チーム）

【1位トーナメント】 砂川市総合体育館



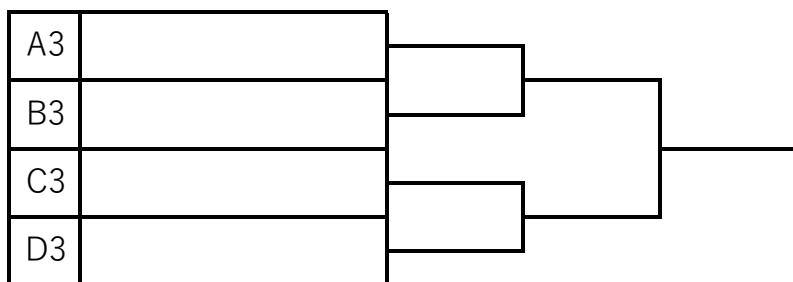
1位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【2位トーナメント】 砂川市総合体育館



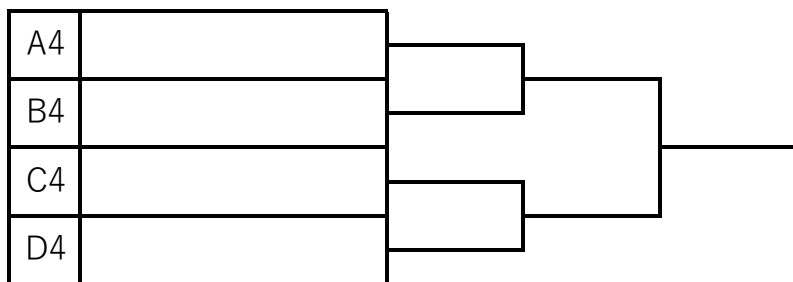
2位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【3位トーナメント】 新十津川町スポーツセンター



3位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

【4位トーナメント】 新十津川町スポーツセンター



4位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

◆各順位トーナメントについては、すべて5ゲームマッチで行う。

◆準決勝については1時間15分の時間制で行い、勝敗が決まっても時間があれば、交流戦として、3対戦目、4対戦目を行う。勝敗が決まるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦については、試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

◆決勝と3・4位決定戦については、時間制限なしの2点先取で行い、勝敗が決まった時点で試合を終了する。

# 団体王座女子 予選リーグ（16チーム）

【Aブロック】滝川市スポーツセンター（運営担当： 山口・生田・田中 ）

NO	チーム名	1	2	3	4	勝敗	順位
1	胆振・日高①					勝 敗	
2	旭川選抜					勝 敗	
3	釧路市立鳥取西中学校					勝 敗	
4	南空知					勝 敗	

【Bブロック】滝川市スポーツセンター（運営担当： 山口・生田・田中 ）

NO	チーム名	5	6	7	8	勝敗	順位
5	札幌A					勝 敗	
6	上川南部選抜					勝 敗	
7	渡島選抜女子					勝 敗	
8	オホーツク					勝 敗	

【Cブロック】妹背牛町総合体育館（運営担当： 山田・松村 ）

NO	チーム名	9	10	11	12	勝敗	順位
9	石狩選抜					勝 敗	
10	胆振・日高③					勝 敗	
11	札幌B					勝 敗	
12	北空知					勝 敗	

【Dブロック】妹背牛町総合体育館（運営担当： 山田・松村 ）

NO	チーム名	13	14	15	16	勝敗	順位
13	上川北部選抜					勝 敗	
14	札幌C					勝 敗	
15	胆振・日高②					勝 敗	
16	十勝選抜女子					勝 敗	

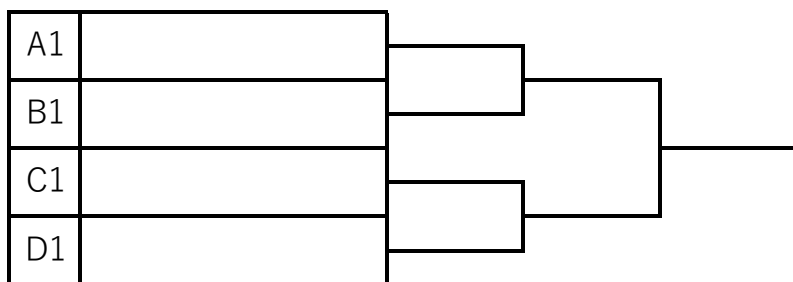
◆予選リーグは、5ゲームマッチとし、3対戦の結果で勝敗を決める。

◆試合は1時間15分の時間制とし、3対戦終了後も、時間があれば交流戦として4対戦目を行う。

◆3対戦目が終わるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦の試合については試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

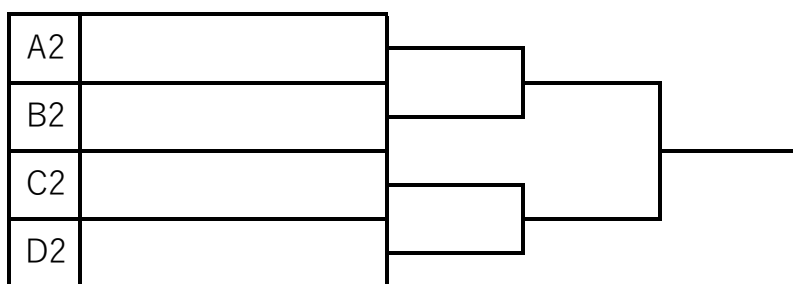
# 団体王座女子 順位トーナメント（16チーム）

## 【1位トーナメント】 赤平市総合体育館



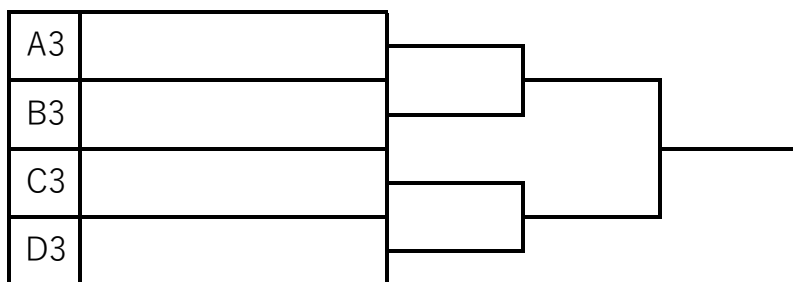
1位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

## 【2位トーナメント】 赤平市総合体育館



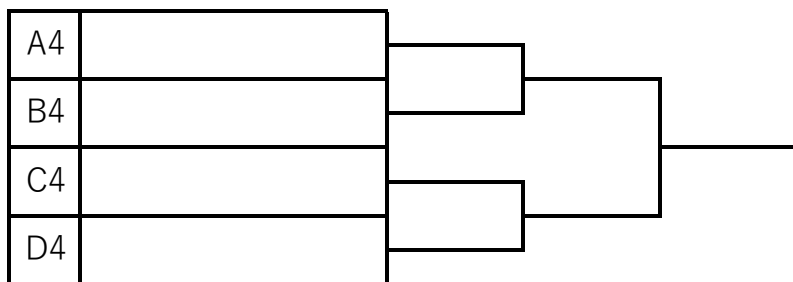
2位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

## 【3位トーナメント】 妹背牛町総合体育館



3位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

## 【4位トーナメント】 妹背牛町総合体育館



4位トーナメント順位	
	1位
	2位
	3位
	4位

◆各順位トーナメントについては、すべて5ゲームマッチで行う。

◆準決勝については1時間15分の時間制で行い、勝敗が決まっても時間があれば、交流戦として、3対戦目、4対戦目を行う。勝敗が決まるまでは、時間を延長してでも行い、交流戦については、試合の途中でも1時間15分の時点で終了とする。

◆決勝と3・4位決定戦については、時間制限なしの2点先取で行い、勝敗が決まった時点で試合を終了する。

## 男子子一人名簿

札幌A		
監督	小野 敬広	
No	選手名	中学校名
1	大和 廉介	札幌札苗北
2	今野 湧斗	札幌札苗北
3	芦澤 拓磨	札幌西野
4	本木 蓮	札幌西野
5	佐々木 日汰	札幌八条
6	渡邊 一颯	札幌八条
7		
8		

札幌B		
監督	木下 航	
No	選手名	中学校名
1	山崎 粹治	札幌北都
2	内山 颯斗	札幌北都
3	堀 耀平	札幌東白石
4	阿部 明人	札幌東白石
5	相原 蓮	札幌向陵
6	植木 耕平	札幌向陵
7		
8		

札幌C		
監督	武蔵 祐	
No	選手名	中学校名
1	加我 渉	札幌札苗北
2	南 祐翔	札幌札苗北
3	山本 眺大	札幌稲陵
4	宗廣虎之介	札幌稲陵
5	松雪 陽真	札幌平岡緑
6	桑原 真大	札幌平岡緑
7		
8		

札幌D		
監督	川股 直樹	
No	選手名	中学校名
1	橋本航之助	札幌羊丘
2	福原 瑠汰	札幌羊丘
3	清水 琉巳	札幌向陵
4	岡田莉市朗	札幌向陵
5	梨本 隼人	札幌米里
6	小林 蒼介	札幌米里
7		
8		

石狩選抜		
監督	大淵 憲斗	
No	選手名	中学校名
1	西田 旬	江別第一
2	菅村 優真	江別第一
3	笹川 蒼陽	江別大麻
4	加藤 慎琉	石狩花川
5	菊池 奏優	石狩花川
6	宮越 康生	北広島東部
7		
8		

胆振・日高①		
監督	宮本 智	
No	選手名	中学校名
1	佐藤 陽向	静内第三
2	櫻田 孝輝	白老白翔
3	高橋 暖生	苫小牧和光
4	横部 遥大	苫小牧和光
5	西 智貴	登別明日
6	山崎 煌人	登別明日
7		
8		

胆振・日高②		
監督	古川 和義	
No	選手名	中学校名
1	千葉 遼大	苫小牧外ノイ
2	武田 凱路	苫小牧外ノイ
3	金内 一颯	苫小牧外ノイ
4	江良 颯太	苫小牧啓北
5	花岡 霸人	苫小牧啓北
6	高宮 琉生	苫小牧啓北
7	竹口 蓮人	苫小牧緑陵
8	武田 悠希	苫小牧緑陵

上川北部選抜		
監督	藤井 大地	
No	選手名	中学校名
1	南 智喜	名寄
2	上島 琉偉	名寄
3	藤原 悠綺	名寄
4	佐々木准一	名寄
5	羽田野稟人	剣淵
6	田呂 耕一	剣淵
7	長谷川 琉	名寄
8	本間 蒼大	名寄

上川南部選抜		
監督	佐竹 浩明	
No	選手名	中学校名
1	伊山 利偉	上富良野
2	加藤 優空	上富良野
3	上妻 晴登	上富良野
4	森 柊二	上富良野
5	古茂田凜心	上富良野
6	菊地 俊介	上富良野
7	高本 雅也	比布中央
8	巻 陸人	比布中央

旭川選抜		
監督	中本 厚	
No	選手名	中学校名
1	栗根 大陽	附属旭川
2	大熊 法穂	附属旭川
3	山口 悠真	旭川
4	河田 奏	旭川
5	細川 瑛汰	旭川広陵
6	堀 眺輔	旭川広陵
7	南 貴人	旭川広陵
8	浮橋昊之介	旭川広陵

十勝選抜男子A		
監督	片平 陽介	
No	選手名	中学校名
1	川端 隼人	芽室上美生
2	片倉 柏斗	芽室
3	松木 仁志	帯広南町
4	保住 康生	帯広南町
5	渡邊 正宗	幕別
6	安達 生來	幕別
7	高橋 奏人	音更緑南
8	小濱 夕輝	音更緑南

十勝選抜男子B		
監督	楠村 智史	
No	選手名	中学校名
1	味村柑汰朗	帯広第四
2	杉本 圭	帯広第四
3	佐藤 玲介	帯広第八
4	桃井 奏太	帯広第八
5	上山 翔愛	幕別札内
6	佐藤 颯介	幕別札内
7	山形 頼仁	帯広第一
8	矢野 結暉	帯広第一

オホーツク		
監督	濱田 将平	
No	選手名	中学校名
1	鶴田 総司	北見東陵
2	嶋田 徠希	北見南
3	宮浦 遼人	北見南
4	澁谷 莉玖	北見南
5	深尾 漣	北見東相内
6	五十嵐颯人	北見東相内
7	菊地 優剛	北見光西
8	谷口 夢空	北見光西

渡島選抜男子		
監督	國友 康汰	
No	選手名	中学校名
1	下里 徠人	函館港
2	佐藤 瑠泉	函館港
3	長部 悠	函館五稜郭
4	廣田 宗佑	函館五稜郭
5	岸田 碧	八雲
6	坂口 冬真	八雲
7	新山 十惇	北斗大野
8	出町 咲翔	北斗大野

南空知		
監督	庄司 直樹	
No	選手名	中学校名
1	田中 峻平	岩見沢光陵
2	伊藤 奏介	岩見沢光陵
3	中井 健太	岩見沢光陵
4	富樫 一稀	岩見沢光陵
5	石井 大和	岩見沢光陵
6	郷田 陽希	岩見沢光陵
7		
8		

北空知		
監督	運上 颯紀	
No	選手名	中学校名
1	内野 伶王	滝川開西
2	相坂 拓実	滝川開西
3	布川丈一郎	雨竜
4	長原 涼太	雨竜
5	米内慎之助	奈井江
6	笹原 碧太	奈井江
7	竹永 柊哉	滝川明苑
8	藤井慎太郎	滝川明苑



## 女子チーム名簿

札幌A		
監督	能登 修哉	
No	選手名	中学校名
1	長嶺 花音	札幌大谷
2	三越 南奈	札幌大谷
3	大森 柚奈	札幌月寒
4	向後満菜香	札幌月寒
5	住谷 凜春	札幌平岡緑
6	宍戸 姫奈	札幌平岡緑
7		
8		

札幌B		
監督	金澤 拓斗	
No	選手名	中学校名
1	小笠原妃莉	札幌手稲西
2	樋口 沫南	札幌手稲西
3	荘司 悠斐	札幌あいの里東
4	山中 和奏	札幌あいの里東
5	野上 紗椰	札幌西岡北
6	小笠原芽泉	札幌西岡北
7		
8		

札幌C		
監督	中村 隆太	
No	選手名	中学校名
1	有田 木葉	札幌西野
2	天沼 菜都	札幌西野
3	村本 蒼依	札幌平岡中央
4	神田 真花	札幌平岡中央
5	三浦 さい	札幌東白石
6	秋野帆の果	札幌東白石
7		
8		

石狩選抜		
監督	三田 智郎	
No	選手名	中学校名
1	辻道 侑良	江別中央
2	星井はつ乃	江別中央
3	廣田 莉子	江別中央
4	中屋 沙柚	江別第一
5	伊藤 叶実	千歳勇舞
6	馬場 楓	千歳勇舞
7		
8		

胆振・日高①		
監督	柳 幹久	
No	選手名	中学校名
1	日戸 ゆい	苫小牧青翔
2	大内 麻絢	苫小牧青翔
3	板橋 璃子	苫小牧青翔
4	畑中仁菜子	苫小牧青翔
5	川口 紗央	安平早来
6	浜野 滯	安平早来
7		
8		

胆振・日高②		
監督	中川 裕貴	
No	選手名	中学校名
1	山本 芽依	苫小牧光洋
2	藤澤 羽海	苫小牧光洋
3	永田芽衣沙	苫小牧光洋
4	中谷 百花	苫小牧STS
5	荒谷 もも	登別緑陽
6	棟方瑚々菜	登別緑陽
7		
8		

胆振・日高③		
監督	下山 英実	
No	選手名	中学校名
1	遠藤 柚月	苫小牧和光
2	太田 睦実	苫小牧和光
3	仙田 りあ	苫小牧和光
4	筋内 永和	苫小牧和光
5	的場 葵	白老白翔
6	山本 咲	白老白翔
7		
8		

上川北部選抜		
監督	遠藤 和馬	
No	選手名	中学校名
1	奥山 華伽	名寄
2	坂上 歩優	名寄
3	津志田 紗	下川
4	板垣 魅桜	下川
5	小林 優唯	士別南
6	菅原 瑠夏	士別南
7	永平 心華	剣淵
8	田代 空良	名寄

上川南部選抜		
監督	生田 香織	
No	選手名	中学校名
1	荒尾 君花	比布中央
2	平尾 紅葉	比布中央
3	古川 那奈	比布中央
4	武内 紗徠	当麻
5	前野さくら	富良野西
6	藤原 凜音	富良野西
7	荒田 純那	上富良野
8	野村 侑亜	上富良野

旭川選抜		
監督	只石 良太	
No	選手名	中学校名
1	鈴木 瑠花	旭川神楽
2	芳野 由月葵	旭川神楽
3	來正 楽夢亜	旭川
4	三浦 伊代	旭川
5	木脇 怜歩	旭川東明
6	中川 愛梨	旭川東明
7	竹村 凜	旭川神居
8	兼平 ゆな	旭川神居

釧路市立鳥取西中学校		
監督	中納 淳裕	
No	選手名	中学校名
1	佐々木瑠空	釧路鳥取西
2	畠山 夏帆	釧路鳥取西
3	野中 琴羽	釧路鳥取西
4	渡邊 華	釧路鳥取西
5	橋本 姫菜	釧路鳥取西
6	植松亜由奈	釧路鳥取西
7	菅原 爽花	釧路鳥取西
8	菅原 輝里	釧路鳥取西

十勝選抜女子		
監督	三浦 昂介	
No	選手名	中学校名
1	矢島 雅姫	音更共栄
2	増子 もも	音更共栄
3	森谷 日咲	音更共栄
4	北村 夏歩	音更共栄
5	溝部 菜々香	音更共栄
6	遠藤 滯	帯広第五
7	竹山 瑛菜	帯広第五
8	中屋敷 紗久	更別中央

オホーツク		
監督	高塚 麻代	
No	選手名	中学校名
1	土谷 由菜	北見高栄
2	田中 碧衣	北見高栄
3	吉野 香凜	網走第一
4	竹内 心瞳	網走第一
5	廣瀬 ゆず	北見上常呂
6	宮田 花	北見南
7	新山 柚杏	北見南
8	大門 柚乃	北見南

渡島選抜女子		
監督	松枝 充樹	
No	選手名	中学校名
1	杉谷 紗季	函館本通
2	佐々木 心	函館本通
3	田村 有葉	函館港
4	山田 ミナミ	函館港
5	蛭子 陽莉	北斗大野
6	加賀屋 楓	北斗大野
7	竹内 璃々愛	函館巴
8	東 翠祐	函館巴

南空知		
監督	伊藤 聡夫	
No	選手名	中学校名
1	天瀬 藍	岩見沢光陵
2	武内 そら	岩見沢光陵
3	小西 愛莉	岩見沢光陵
4	金原 寧々	岩見沢光陵
5	佐藤 希星	美唄
6	山岡 真瑚	美唄
7		
8		

北空知		
監督	石井裕一郎	
No	選手名	中学校名
1	高橋 青緒	奈井江
2	澤口 心優	奈井江
3	久保田悠月	奈井江
4	島 優月	奈井江
5	高木 心彩	雨竜
6	渡邊 ルナ	雨竜
7	石坂 寛菜	芦別
8	朝岡 流凪	芦別

## 【これまでの戦績】

回	順位	男子	女子
第1回 2019	優勝	上川	札幌A
	準優勝	札幌A	十勝
	3位	旭川 東胆振	上川 札幌B
第2回 2020	中止		
第3回 2021	優勝	札幌A	胆振選抜
	準優勝	空知	石狩
	3位	十勝A オホーツク	十勝選抜A オホーツク
第4回 2022	中止		
第5回 2023	優勝	石狩	胆振・日高A
	準優勝	十勝A	上川
	3位	胆振・日高 渡島	空知 札幌A
第6回 2024	優勝		
	準優勝		
	3位		

# 第6回北海道中学生団体王座ソフトテニス大会 進行表

## 【男子タイムテーブル】

曜日	男子	美瑛市総合体育館	男子	新十津川町スポーツセンター	
土曜日	運営者			運営者	
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ		8:00 開館、会場づくり、ラインテープ	
	8:20	受付、選手確認、練習解放		8:20 受付、選手確認、練習解放	
	8:30	オーダー提出、諸注意		8:30 オーダー提出、諸注意	
	8:40	練習5分×2(A1・2順)	練習5分×2(B5・6の順)	8:40 練習5分×2(C9・10の順)	練習5分×2(D13・14の順)
	8:50	予選リーグA(1-2)	予選リーグB(5-6)	8:50 予選リーグC(9-10)	予選リーグD(13-14)
	10:05	練習5分×2(A3・4順)	練習5分×2(B7・8の順)	10:05 練習5分×2(C11・12の順)	練習5分×2(D15・16の順)
	10:15	予選リーグA(3-4)	予選リーグB(7-8)	10:15 予選リーグC(11-12)	予選リーグD(15-16)
	11:30	予選リーグA(1-3)	予選リーグB(5-7)	11:30 予選リーグC(9-11)	予選リーグD(13-15)
	12:45	予選リーグA(2-4)	予選リーグB(6-8)	12:45 予選リーグC(10-12)	予選リーグD(14-16)
	14:00	予選リーグA(2-3)	予選リーグB(6-7)	14:00 予選リーグC(10-11)	予選リーグD(14-15)
	15:15	予選リーグA(1-4)	予選リーグB(5-8)	15:15 予選リーグC(9-12)	予選リーグD(13-16)
16:30	16:30~17:00片付け (18:00まで会場は確保)		16:30	16:30~17:00片付け (18:00まで会場は確保)	

※各コートの第一対戦は、そろったチームから始めるため、進行表と異なる場合があります。

曜日	男子	砂川市総合体育館	男子	新十津川町スポーツセンター		
日曜日	運営者			運営者		
	順位	1位トーナメント	2位トーナメント	順位	3位トーナメント	4位トーナメント
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ		8:00	開館、会場づくり、ラインテープ	
	8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)		8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)	
	8:50	練習5分×2(A1・B1順)	練習5分×2(A2・B2の順)	8:50	練習5分×2(A3・B3順)	練習5分×2(A4・B4の順)
	9:00	準決勝(A1位-B1位)	準決勝(A2位-B2位)	9:00	準決勝(A3位-B3位)	準決勝(A4位-B4位)
	10:15	練習5分×2(C1・D1順)	練習5分×2(C2・D2の順)	10:15	練習5分×2(C3・D3順)	練習5分×2(C4・D4の順)
	10:25	準決勝(C1位-D1位)	準決勝(C2位-D2位)	10:25	準決勝(C3位-D3位)	準決勝(C4位-D4位)
	11:40	休憩・オーダー提出		11:40	休憩・オーダー提出	
	11:50	3・4位戦 ※2点先取	3・4位戦 ※2点先取	11:50	3・4位戦 ※2点先取	3・4位戦 ※2点先取
	13:10	決勝 ※2点先取	決勝 ※2点先取	13:10	決勝 ※2点先取	決勝 ※2点先取
	14:30	表彰・片付け (17:00まで会場は確保)		14:30	表彰・片付け (17:00まで会場は確保)	

## 【女子タイムテーブル】

曜日	女子	滝川市スポーツセンター	女子	妹背牛町総合体育館	
土曜日	運営者			運営者	
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ		8:00 開館、会場づくり、ラインテープ	
	8:20	受付、選手確認、練習解放		8:20 受付、選手確認、練習解放	
	8:30	オーダー提出、諸注意		8:30 オーダー提出、諸注意	
	8:40	練習5分×2(A1・2順)	練習5分×2(B5・6の順)	8:40 練習5分×2(C9・10の順)	練習5分×2(D13・14の順)
	8:50	予選リーグA(1-2)	予選リーグB(5-6)	8:50 予選リーグC(9-10)	予選リーグD(13-14)
	10:05	練習5分×2(A3・4順)	練習5分×2(B7・8の順)	10:05 練習5分×2(C11・12の順)	練習5分×2(D15・16の順)
	10:15	予選リーグA(3-4)	予選リーグB(7-8)	10:15 予選リーグC(11-12)	予選リーグD(15-16)
	11:30	予選リーグA(1-3)	予選リーグB(5-7)	11:30 予選リーグC(9-11)	予選リーグD(13-15)
	12:45	予選リーグA(2-4)	予選リーグB(6-8)	12:45 予選リーグC(10-12)	予選リーグD(14-16)
	14:00	予選リーグA(2-3)	予選リーグB(6-7)	14:00 予選リーグC(10-11)	予選リーグD(14-15)
	15:15	予選リーグA(1-4)	予選リーグB(5-8)	15:15 予選リーグC(9-12)	予選リーグD(13-16)
16:30	16:30~17:00片付け (18:00まで会場は確保)		16:30	16:30~17:00片付け (18:00まで会場は確保)	

※各コートの第一対戦は、そろったチームから始めるため、進行表と異なる場合があります。

曜日	女子	赤平市総合体育館	女子	妹背牛町総合体育館		
日曜日	運営者			運営者		
	順位	1位トーナメント	2位トーナメント	順位	3位トーナメント	4位トーナメント
	8:00	開館、会場づくり、ラインテープ		8:00	開館、会場づくり、ラインテープ	
	8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)		8:20	選手受付、練習開放、オーダー提出(8:30)	
	8:50	練習5分×2(A1・B1順)	練習5分×2(A2・B2の順)	8:50	練習5分×2(A3・B3順)	練習5分×2(A4・B4の順)
	9:00	準決勝(A1位-B1位)	準決勝(A2位-B2位)	9:00	準決勝(A3位-B3位)	準決勝(A4位-B4位)
	10:15	練習5分×2(C1・D1順)	練習5分×2(C2・D2の順)	10:15	練習5分×2(C3・D3順)	練習5分×2(C4・D4の順)
	10:25	準決勝(C1位-D1位)	準決勝(C2位-D2位)	10:25	準決勝(C3位-D3位)	準決勝(C4位-D4位)
	11:40	休憩・オーダー提出		11:40	休憩・オーダー提出	
	11:50	3・4位戦 ※2点先取	3・4位戦 ※2点先取	11:50	3・4位戦 ※2点先取	3・4位戦 ※2点先取
	13:10	決勝 ※2点先取	決勝 ※2点先取	13:10	決勝 ※2点先取	決勝 ※2点先取
	14:30	表彰・片付け (17:00まで会場は確保)		14:30	表彰・片付け (17:00まで会場は確保)	

※1日目の全試合の終了時刻を16:30とし、その片付けを行う。また、2日目の全試合の終了時刻を14:00とし、その後は会場の責任者の判断のもと、片付けとする。

※2日目の運営担当は、1日目の試合の結果によって決める。

プレーヤーのみなさまとともに、

# 支え、応える公認球 「ダンロップ」。

今年で11年目を迎えた公認球「ダンロップ」は、プレーヤーのみなさまの要望や意見を真摯に受け止めながら、つねに品質改良に取り組んできました。

今では、その高い品質が評価され、数多くの大会使用球に採用される一方で、コストパフォーマンスに優れた公認球として、多くのボールを必要とする学生や社会人チームの日々の練習や活動を支えています。

2021年には、全日本選手権を3連覇した日本を代表するトップ選手である上松俊貴選手とソフトテニスボール・アドバイザリー契約を締結。

2023年も上松選手の活躍はめざましく、全日本社会人ソフトテニス選手権で初優勝を挙げ、その後のアジア競技大会では、シングルス、ミックスダブルス、団体戦の3冠を達成しています。

公認球「ダンロップ」はその高い品質で、上松選手をはじめ、つねに頂点をめざす多くの挑戦者たちの信頼に応えながら、これからもプレーヤーのみなさまとともに歩み続けます。

ダンロップ  
ソフトテニスボール  
アドバイザー  
上松俊貴選手



## 第35回 都道府県対抗全日本中学生大会 指定球

(2024年3月 / 男女団体戦、個人戦)

## 第55回 全国中学校大会(全中) 指定球

(2024年8月 / 男子個人戦)

※各都道府県ソフトテニス協会、都道府県協会、各都道府県ソフトテニス協会により異なります。



### ダンロップ ソフトテニスボール 公認球(ホワイト)

150粒 日本ソフトテニス連盟公認  
MADE IN THE PHILIPPINES



### ダンロップ ソフトテニスボール 練習球(ホワイト)

MADE IN THE PHILIPPINES

### 【上松俊貴選手の主な成績】

- 2016年
  - ◆インターハイ 個人優勝
  - ◆アジア選手権 ダブルス金メダル
- 2017年
  - ◆インターハイ 団体優勝
- 2018年
  - ◆全日本選手権 優勝
  - ◆アジア競技大会 ミックスダブルス銀メダル / 銅メダル
- 2019年
  - ◆全日本選手権 優勝
- 2022年
  - ◆全日本シングルス中学生 優勝
  - ◆2022年 アジア競技大会 優勝(新記録)男子ダブルス優勝
- 2023年
  - ◆アジア競技大会 [日本代表選出]
  - ◆全日本選手権 優勝(3連覇)
  - ◆全日本インドア選手権 優勝
  - ◆インターナショナル チャンピオンシップ 世界ランキング第2位  
シングルス優勝 / ダブルス優勝  
※準優勝と、世界ランキング1位(2回)
  - ◆全日本シングルス中学生 優勝
  - ◆全日本社会人選手権 優勝
  - ◆アジア競技大会 男子シングルス金メダル / ミックスダブルス金メダル / 銅メダル  
※日本人初の3冠達成

販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング

〒105-0075 東京都港区新橋1-4-41

高層階専用フリーダイヤル 0120-301129 (10:00~12:00 13:00~17:00 月曜0時0分)

販売元 住友コム工業株式会社

※ダンロップ製品は40年以上の歴史を誇る信頼性の高い商品です。ご購入の際は必ず製品の品質保証書を確認の上、お買い上げください。

「商品情報」をはじめ「最新ニュース」から「ショップ」まで、  
ダンロップのウェブサイトやアプリの公式サイトにアクセス！



DUNLOP  
ダンロップスポーツ  
公式サイト  
DUNLOP SPORTS

